

会報 いしがたい

第174号

令和6年7月1日発行
(2024年)

公益社団法人
相模原市シルバー人材センター
相模原市中央区富士見4-3-1

相模原市シルバー人材センター



令和6年6月1日現在
会員数 2,942名

第13回定時総会開催される



本村賢太郎 相模原市長 古内明 相模原市議会議長

に貢献した地区が表彰されました。

議事では、三戸拓理事を議長に選出し、令和5年度収支補正予算（第1号～第4号）と、令和5年度の事業報告が説明されました。事業報告では、センターの活動内容や実績が詳細に報告されました。

その後、理事20名選任及び、監事2名選任、役員報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更、令和5年度決算報告・監査報告などの議案が上程され、いずれも賛成多数で可決されました。

閉会の言葉を木村和夫理事が述べ、第13回定時総会は盛況のうちに閉会しました。



受彰者の皆様

6月11日（火）、相模原市民会館ホールにて、第13回定時総会が盛大に開催されました。

緑ブロックの岩本雄理事を司会進行役に、梶谷紘三理事による開会のことばで幕を開けました。

清水薫理事長は挨拶の中で、「令和5年度より開始された事業実施3か年計画に基づいて事業を推進しております」と述べ、会員数の減少や入会者減少への対策として、出張入会説明会や事業・会員拡大推進員の配置、広報活動の強化などを報告しました。

来賓としてご臨席いただいた本村賢太郎市長は、「地域の皆様からシルバー人材センターの親切で丁寧な働き方を伺っております。本市にとってもシルバー人材センターはかけがえのない団体です」と述べられ、更なる活躍への期待を寄せられました。

古内明市議会議長からは、「働くことを通して健康で生きがいを感じる地域社会の実現に向け、多大なるご尽力を賜っております。深く感謝申し上げます」とエールが送られました。

正会員表彰と会員拡大地区表彰では、長年にわたりセンターの活動を支えてきた会員の方々や、会員拡大

理事会だより

5月9日(木)に第1回理事会が中央事務所大会議室で開催されました。令和5年度の事業報告と決算報告の他に4件の議案と、1件の協議事項、9件の報告事項が提案され、慎重な審議の結果、承認されました。

また、6月11日(火)の第13回定時総会終了後には、臨時理事会が開催されました。この理事会で、

代表理事及び常務理事の選定が行われ、理事長に清水薫氏、副理事長に植松省三氏、常務理事に松上英二氏が選定されました。その後、理事会専門部会の構成、安全管理委員の選出議案が審議され、各理事の所属部会と安全管理委員が決定しました(各理事は本紙P7にて詳細を掲載しています)。



第51回相模原市民桜まつり参加



4月6日(土)、7日(日)の二日間、第51回相模原市民桜まつりに当センターも出展しました。

今年は二日間とも天気に恵まれただけでなく、飲食ブースが多く並ぶ市民体育館前での出展となり、

大変多くの来場者がブースを訪れました。

出展内容は、会員が手作りした手芸品の販売と当センターの紹介、エコたわしの無料配布を行いました。

手編みのポーチやボトルカバーなど、細かい作業を会員の方がされていると聞いて驚いていました。

手作りの手芸品を目的に来られる方もおり、沢山あった手芸品も、あっという間に売り切れてしまうほどでした。

また、薪に興味のある方も多く、キャンプやBBQを楽しむ方からは、最近では薪も値上がり傾向にあるので、手ごろな値段と、反響もありました。

原木椎茸栽培教室開催

3月23日(土)、緑区の橋本神明大神宮の境内にて、原木椎茸栽培教室が行われました。あいにくの曇り空でしたが、15組31名の参加がありました。

参加者は、ご自身で好きな原木を選び、原木に電気ドリルで穴をあけ、持参のハンマーで椎茸菌の種駒を打ち込みます。穴をあけるときのや、種駒を打ち込むときには、会員が手伝い、参加者の椎茸原木(ほだぎ)が無事に完成していました。

最後に植松副理事長から育て方のコツなどの講義と質問コーナーが設けられ、沢山収穫するにはどうすればいいかなどの質問がされていました。

参加された方は、自身が作成した椎茸の原木から椎茸が収穫できるのを楽しみに、各自原木を持ち帰っていました。



令和6年度 表彰受賞者 (敬称略)

役員表彰 表彰者名

ブロック (地区)	中央 (清新)	中央 (陽光台)	南 (相模大野)	緑 (津久井)
会員 氏名	山中 森勝	糀谷 紘三	高岡 ミツ子	赤川 繁子
理事就任日	平 22 年 5 月 30 日	平 28 年 5 月 30 日	平 26 年 5 月 30 日	平 30 年 5 月 31 日

正会員 17年表彰 34名

小山

関野 劭

清新

相馬 昭子

鈴木 三雄

中央南

村上 幸雄

星が丘

中山 慎一郎

鈴木 孝男

富所 道子

豎野 尚雄

清水 正三

光が丘

浅井 洋子

亀山 和夫

陽光台

伊藤 光雄

大野北

渡邊 勝眞

上矢部

畠山 京子

田名

山下 ふさ子

的場 節子

上溝北

高森 行正

大野南

加藤 正美

相模大野

平井 長生

川窪 達子

麻溝

江連 孝義

東林

二宮 宣征

原島 美枝子

相南

岡田 勇

吉岡 暎一

大沢西

吉澤 紀元

石塚 和枝

城山

大熊 久雄

早川 博志

横溝 幸由

小野寺 義行

津久井

杉本 秀雄

大坂 照子

相模湖

井草 武夫

正会員 10年表彰 116名

小山

佐野 福夫

菅原 美智子

森下 義之

長谷川 道郎

清新

貞森 正志

宮本 邦夫

多胡 明男

横山

佐田 信幸

横山 孝夫

今井 正

桑畑 一行

中央北

高木 ふみ代

與那嶺 順人

齋藤 知子

高橋 七郎

星が丘

黒木 ノリ子

光が丘

阿久井 静夫

酒井 安久

長峰 留男

陽光台

石井 勝廣

大野北

岩田 稔

金子 浩紀

石木田 好夫

宮崎 信之

上矢部

奥富 弘毅

野川 博之

河合 章

淵野辺

吉村 利康

関根 治雄

田名

西川 和久

川村 武治

長島 昭義

橋本 進

富井 清

成井 悦子

笹川 雄三

上溝北

小島 隆義

井田 義雄

上溝南

瀬川 康

石塚 しづ枝

三宅 康憲

大野中

関口 賢司

丸永 和三

丸永 エミ子

小畑 貞夫

大沼

遠藤 敏夫

小坂 菊雄

大川 正人

富岡 國雄

若松

品田 苑子

福元 恵美子

大野南

志村 唯之

伊藤 恭平

登坂 通隆

上鶴間本町

鈴木 和彦

工藤 千恵子

相模大野

野見 照人

関口 路子

齋藤 元子

板垣 陽子

三浦 正裕

麻溝

廣津 正勝

座間 清崇

石橋 静江

福田 実

新磯

家田 文隆

相模台

塚本 ノブ子

吉川 禮子

山田 卓郎

宮崎 力

麻溝台

永島 艶子

古屋 よしみ

稲垣 静枝

相武台

安藤 國夫

三宅 正明

扇 健志

東林

石亀 司

山田 玲子

相南

梅木 悦子

外尾 廣代

吉川 弘美

矢尾板 敬太

橋本

大田 幾代

藤本 和理

西橋本

渡邊 忠子

横山 王口

遊佐 知子

浦野 光路

相原

中平 節

岡田 茂生

二本松

小倉 シマ

斉藤 喜久子

武田 忠

北村 武夫

荒 信

佐渡 静子

大沢東

大水 多美治

伊藤 三千男

石山 キヌヨ

須藤 勉

城山

榎本 秀二

市川 勝司

樋口 博

志村 眞由美

土井 守

牟田 容隆

津久井

小島 タケ子

丸田 直人

都築 哲郎

松下 君代

増田 君代

西川 芳文

相模湖

島田 悦雄

長谷川 芳男

倉田 栄二

杉本 寿

会員拡大 地区表彰

中央ブロック

：小山地区

南ブロック

：相模台地区

緑ブロック

：津久井地区

：西橋本地区

いきがいの仲間たち

小山公園の巡回で就業 【中央ブロック】

橋本駅から徒歩15分ほどの小山公園で公園巡回の仕事で就業する川上さん取材しました。

月曜日から木曜日の午前5時半から午前9時まで就業しています。毎朝5時半には小山公園の駐車場の入口の鍵開けと事務所の入口の鍵開けをしています。そして事務所のセキュリティ解除などをします。

午前6時までに終わらせることは、トイレのシャッター開け、トイレの中の点検、喫煙所の灰皿の清掃などです。午前6時から午前7時は、駐車場や公園のゴミを拾いながら巡回します。午前8時から午前9時は公園全体を巡回します。月曜日は特にゴミが多く落ちているとのことでした。

川上さんは今年の4月からこの仕事を始めたとのことでした。雨の時はカッパを着て就業します。公

園の巡回で、1日1万歩以上歩くそうで健康的だと話されていました。小さい子が遊ぶところは特にきれいにして気持ちよく遊んでほしいと思っています。

趣味は特にはないそうですが、休みの時はのんびり過ごしています。毎日同じ顔触れの方と出会い話をするのが楽しいと話されていました。

取材にご協力いただきありがとうございました。



(小林)

ギオン大野台センターの冷蔵倉庫内清掃業務に就業 【南ブロック】

「株式会社ギオン大野台センター」（南区大野台4丁目）はJR古淵駅より徒歩27分、神奈中バス利用はゴルフ場前にて降車し、徒歩2分の距離に位置し、スーパーやコンビニエンスストアのチルド商品をピッキング・仕分けし、配送店舗毎に仕分けされた商品を出荷しています。その冷蔵倉庫内の清掃業務に6名の会員さんが就業されています。この度は大原さん取材させていただきました。

就業期間は令和6年5月13日から令和7年3月31日、午前10時から午後5時まで、実働6時間です。週1回ないし2回、6人でシフトを組み、一人制で就業しているとのことでした。

就業内容は冷蔵倉庫内（-2℃から10℃）でのピッキング作業時に出る空きパレットと荷造りラップフィルム、ビニール等の廃棄物（ごみ）を種類ごとに分別し、片付け、清掃することが主だった業務となるそうです。「午後からトラックの出入りが多くなり、搬

入された商品を所定位置に運搬し、出荷の際の運搬をフォークリフトや運搬専用台車などを使用し、頻りに移動するので、周囲に注意を払いながら清掃作業を行っています」と話していました。

趣味をお伺いしたところ、「健康を維持管理するために、仲間と共に硬式テニスとソフトボールを楽しみながら、日々を過ごしています」と話していました。

ご協力、ありがとうございました。（松本）



緑区青山近くの個人宅で草取り・草刈り作業に就業 【緑ブロック】

緑区青山バス停新屋敷近くの個人宅で草取り・草刈り作業に就業する岩里さんのグループを尋ねました。

今回のメンバーは菊地原さん、北村さん、神さん、丸田さんの5名です。女性の神さんと丸田さんが草取りをして、岩里さん、菊地原さん、北村さんの男性が草刈を担当していました。

草刈りは5月から11月までが最盛期となっていて、皆さんのスケジュールは途切れなく仕事が入っています。就業時間はリーダーの見積もりで決められ、実働は1日5時間で午前8時から午後2時までの就業です。昼休みは1時間です。

仕事で大変なことは雨が降った時で、その後の日程を決めるのが本当に難しいとのことでした。

皆さんに趣味を聞いてみました。岩里さんは家族旅行が好きで、最近長野の温泉に行ったのが楽しかったとのことでした。

神さんはカラオケが大好きで、演歌が得意です。

北村さんは以前パチンコに行っていました。最近年2回ぐらい家族旅行に行っています。先日は

湯河原に行ったとのことでした。

菊地原さんは、ヘラブナ釣りやアユ釣りを楽しんでいます。中津川、相模川にはよく行きます。去年は3年ぶりにアユ釣りに行ったそうです。

人手不足で忙しくてなかなか趣味をしたり、会員同志の交流をしたりすることが少なくなって寂しいと言っていました。(山口)



左から岩里さん、菊地原さん、
神さん、北村さん、丸田さん

安全管理委員会からのお知らせ

令和6年度の安全管理委員会がスタートいたしました。安全管理対策員も今年度から2年任期の体制となり、安全管理委員会と安全管理対策員とが一丸となって、会員の皆様とともに事故防止に向けて取り組んでまいります。

【就業会員の事故発生状況】

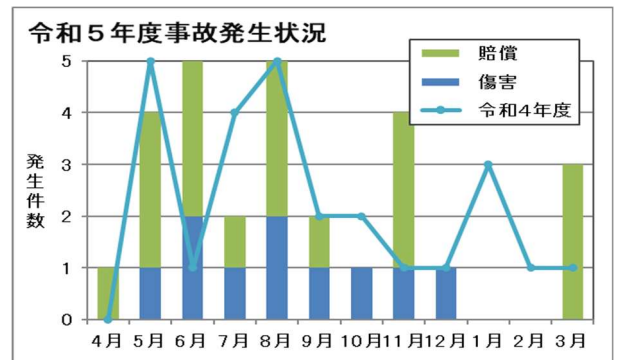
令和5年度の事故発生状況がまとまりましたのでご報告いたします。傷害、賠償合わせて28件で、ここ数年の中で最も少なかった令和4年度と同件数で終えることができました。会員の皆様の安全就業に対する関心の高さによるものであり感謝を申し上げます。

尚、令和6年度の5月末における事故発生状況は、傷害2件、賠償3件の計5件となっております。

いずれも安全配慮不足によるものと想定されますので、引き続き少しでも事故が起きないように、就業前の作業箇所の確認、チェックリストの活用、危険予知活動の実践など、会員の皆様方のご協力をお願いします。

【令和5年度安全活動より】

三脚、脚立、刈り払い機などの作業器具への「注意ラベルシール」の貼付、植木、除草チェックシートの補完資料として「注意喚起・作業確認シート」、小冊子「安全就業のポイント」などを作成いたしました。今後の安全活動に活用して、事故削減を図っていきたくと考えております。



会員旅行が実施されました

三浦半島早春の旅

【中央ブロック】



当初2月に開催を予定していましたが、降雪のため、3月に延期となり、3月26日(火)に無事開催しました。

今回は、横須賀と鎌倉をバスで巡りました。最初に訪れた横須賀では、世界三大記念艦の一つである記念艦三笠を見学しました。艦内では三笠を取り巻いた歴史に触れたほかに、艦上からは雨に濡れた穏やかな東京湾を見ることができました。昼食は三崎港・庄和丸にて海の幸を満喫しました。

午後からは、鎌倉の鶴岡八幡宮を訪問しました。鶴岡八幡宮は1180年に源頼朝公が遷した神社で、正面参道の大石段からは鎌倉の町が一望できます。重要文化財の本宮、若宮など自然あふれる境内の散策では気分がリフレッシュできました。事故やけがなどもなく、無事に日帰り旅行を実施することができました。

相模湾の味覚を満喫する旅

【南ブロック】

4月25日(木)名物昼食と日本三大深湾の一つ相模湾・日本一の火山半島を堪能するバス旅行を実施しました。

最初に道の駅伊豆マリンタウンを訪れ、マリーナと道の駅を散策しました。

昼食は城ヶ崎海岸で、相模湾名物の「金目鯛の煮つけ」や「佃煮」と「生ビール」を堪能しました。お昼を終え、つつじ満開の「小室山公園」に向かいました。

満開のつつじの香りに包まれた園内の散策では、富士山と伊豆の山々の大パノラマにも圧倒されました。

往復の車中ではカラオケ大会も行われ、我も我もの熱唱で大盛り上がりでした。「次の旅!」の声多き楽しい旅となりました。旅行会監事一同



Smile to Smile にデジタル会員証機能が追加されました

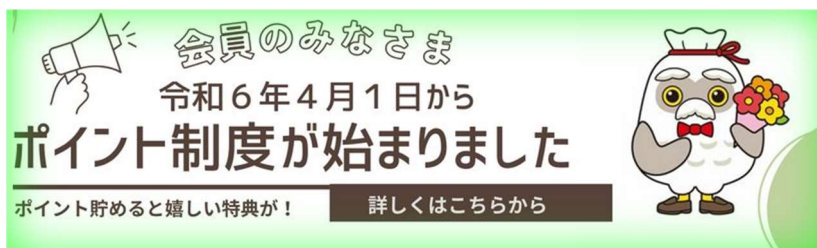
デジタル会員証 保有ポイントが確認できます



Smile to Smile にデジタル会員証機能が追加されました。デジタル会員証では、インターネット上でご自身の会員番号やポイント制度で獲得したポイントを確認することができます。

スマートフォンさえあれば、より便利にご利用いただけます。

Smile to Smile にご登録いただくことで、シルバー人材センターの窓口が身近なものとなり、就業情報の共有化を高めることができます。



令和6年4月1日から、センターのポイント制度が始まりました。会員へのサービス向上と、センター事業への参加促進のため、センターが定める活動等に取り組む会員へポイントを付与するとともに、一定以上のポイント獲得者に記念品を提供する事業です。

詳しくはホームページをご覧ください。

役員紹介

6月11日（火）に開催された第13回定時総会において、次の方々が選任されました。
また、同日に開催された臨時理事会において、理事長、副理事長が選任されましたので紹介します。

理事



理事長
清水 薫



副理事長
植松 省三



常務理事
松上 英二



担当理事
菊地原 浩二

中央ブロック会員代表



関野 劭
(総務部会)



木村 和夫
(組織部会)



吉村 利康
(事業部会)



田中 恵一
(組織部会)



伊東 恵比子
(事業部会)

南ブロック会員代表



跡部 逸郎
(総務部会)



三戸 拓
(事業部会)



福田 嘉男
(組織部会)



武田 栄子
(組織部会)

緑ブロック会員代表



小川 充信
(組織部会)



岩本 雄
(総務部会)



平本 清
(事業部会)



八木 孝子
(総務部会)

学識経験者等



山口 信郎
(自治会連合会
事業部会)



木村 文江
(学識経験者
組織部会)



岡崎 扶佐子
(学識経験者
総務部会)

監事



笹野 一夫



岩岡 克徳

めぐり会いの広場

市の健康診査を受けましょう

▼74歳以下の方【特定健康診査】

費用 1,000 円（当年度70歳以上の方、および当年度69歳以下で非課税世帯に属し事前申請があった方は費用が免除されます。）

受診券の入手方法・前年度から国保へ加入している方には4月または6月に送付されます。

届かない時の連絡先・

市国民健康保険コールセンター

☎042-707-8111へ

お問い合わせ下さい。

▼75歳以上の方【後期高齢者健康診査】

費用・無料

受診券の入手方法・過去3年以内に市の「健康診査」や「がん検診」を受診した人には受診券が届きます。

上記以外の方の連絡先・

相模原市後期高齢者医療コールセンター

☎042-707-8787 若しくは、

電子申請などでお問い合わせお申込み下さい。



お仕事情報



センターのホームページに、最新お仕事情報!!を掲載しております。

ご覧いただく方法は1ページの表紙にあるQRコードをスマホで読み取りホームページにアクセスしてください。下にスクロールして「お仕事情報」をクリックしてください。続けて、PDF ファイルをクリックしてください。スマホから簡単にご覧になれます。

ご希望の仕事がございましたら、下記掲載の各事務所連絡先にご連絡ください。お待ちしております。



各事務所連絡先

[事務局・中央事務所] 042(754)1177

[南事務所] 042(745)2158

[緑事務所] 042(783)1313

[津久井連絡所] 042(780)1872

[相模湖連絡所] 042(684)3126

[藤野連絡所] 042(686)6505

読者投稿作品

川柳

物忘れ ヒントがあるし

思い出す

洗濯で 知れた秘密の

領収書

田名 畠山 義喜

「めぐり会いの広場」にご応募いただきありがとうございます。題名は自由ですので、皆様の原稿をお待ちしております。

ご応募については、事務局までお問合せください。

編集後記

いつも会報「いきがい」をお読みいただき、ありがとうございます。編集会議では、会員の皆様にご愛読いただけるかを議論しています。文字サイズを大きくする、文字を減らして写真を増やす等の意見があります。

確かに、「字を読まなくなった」「字を書かなくなった」という声を耳にします。

奇しくも、今年は大河ドラマで『光る君へ』が放映されていますが、平安時代の識字率は正確な統計が残っていないものの、貴族男性で10〜20%、女性で5%程度だったと推定されています。識字率が低かった平安時代から、戦後の日本の高い識字率まで、文字の力は社会において重要な役割を果たしてきました。

字が読めるのに読まない。字が書けるのに書かない。かつては平安貴族の特権であった文字の使用が、現代では十分な識字率があるにも関わらず、活用されていない状況です。

文字を書いたり読んだりすることで、創造性が高まり、認知症予防に大いに役立つと考えられています。「いきがい」を読むことも、文字を通じて新たな知識や刺激を得る良い機会です。是非、この機会に会報「いきがい」をお読みいただければうれしいです。

編集委員 山川